

子どもを真ん中にした地域ぐるみの学校支援で、学校が元気に！地域が元気に！

とんぐい村の こみ・すく通信

令和2年7月9日発行 第9号
更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

みんなの学校応援団 の活動を紹介 〈その3〉

ごみ拾い・・・地域から学ぶこと 更別中央中学校生徒会の取組

6月29日、更別中央中の全校生徒で「それいけ！更中ゴミ拾い隊」の活動が行われました。地域に感謝する気持ちをもってごみ拾いをし、ボランティア精神を育てるのが目的です。班で地域に出てごみ拾いをした後、リーダーから「みんなのお陰で地域がきれいになりました。これからも自分たちがごみを捨てないようにしましょう。」と呼び掛けていました。

昨年は地域から匿名の感謝のお手紙をいただき、子どもたちはやる気を高めることができました。地域に出ることによって、学ぶことはたくさんあるのです。



移動図書館 上小児童楽しみに



村の図書室になかなか通えない上更小児童のために、図書室司書の斉藤さん、柳平さんが上更別小に2週間ごとに200冊ずつを持ち込み、貸し出しをしています。

6月25日は、感染症対策のため、体育館を使って本を展示。休み時間に急いで体育館に来る児童も。とても楽しみにしているのが伝わりました。

上更小3、4年生社会科見学学習 「役場はすごい。」「警察が好きになった。」

6月23日、上更別小学校の3、4年生が社会科の見学学習のために役場と駐在所を訪れました。

役場では、総務課の知本さんが役場を案内してくださり、普段あまり見ることができない地下室の書庫や段ボールベット等の防災用品の部屋、3階の議会をする部屋を見せていただきました。周りが見渡せる最上階の展望室では、役場の仕事の詳しい話ばかりでなく、子どもたちから前もって出されていた質問に対して丁寧に答えていただきました。子どもたちからは、「役場は地下室などの設備もあってすごい！」という感想が出ていました。



村長室も見学。「大きくなったね。」元幼稚園長だった西山村長さんと記念撮影。

駐在所では、星所長さんが子どもたちからの質問に答えるとともに、いろいろなことを教えてくださいました。始めは警察だということで少々緊張していた子どもたちですが、特別にパトカーに乗せていただいたり、星さんの優しい人柄にも触れたりする中で、「警察が好きになった。」と話すお子さんもいました。



パトカーには、どんなものを載せているか見せてもらいました。

☆更別村で起きる事件は他の地域に比べて少ないということを教えてくださいました。